

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 2 月 23 日作成)

委員会名	空間骨組構造小委員会	主 査 名：小河利行
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：西川孝夫 主 査 名：坂 壽二
設 置 期 間	2000 年 4 月 ~ 2004 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	耐震性能小委員会と合同で「空間構造の動的挙動と耐震設計」と「ラチスシェルの座屈と座屈強度」に関する研究成果の収集を行い、まとめ方について討議する。	
委員構成 (委員名(所属))	小河利行(東京工業大学)、大崎純(京都大学)、川口健一(東大生研)、植木隆司(巴コーポレーション)、奥出久人(竹中工務店)、坂壽二(大阪市立大学)、新宮清志(日本大学)、杉崎健一(清水建設)、田波徹行、谷口与史也(大阪市立大学)、中澤祥二(豊橋技術科学大学)、萩原伸幸(大同工業大学)、藤田正則(大同鋼板)、武藤厚(名城大学)、山田大彦(東北大学)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2003 年度予算	100,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2003. 3. 27 (18名)、2003. 5. 29 (16名) 2003. 10. 10 (13名)、2004. 1. 29 (16名)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 「空間構造の動的挙動と耐震設計」の出版にむけての原稿を作成した。 「ラチスシェルの座屈と座屈強度」の目次案をまとめた。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 「空間構造の動的挙動と耐震設計」と「ラチスシェルの座屈と座屈強度」の出版にむけ、スケジュールをきめた。
その他評価すべき事項	